



別子山公民館 令和8年6月号

令和8年度 別子校区総合防災訓練実施

5月17日(日) 別子校区総合防災訓練を実施いたしました。

今年度も、別子校区自主防災組織と別子小中学校が共催で行いました。

参加は、小さなお子様から高齢者まで50名以上の皆様にご参加いただきました。



昨年は新居浜市防災士ネットワークの皆様を講師に「避難所運営ゲーム(HUG)」(避難所の運営を模擬体験できるゲーム)を実施いたしましたが、今年度は、近い将来発生が予想されている南海トラフ地震や激甚化する豪雨による被害を最小限に抑えるため、あらゆる自然災害に対して“自分の命は自分で守る”“自分の地域は自分達で守る”をスローガンに訓練をスタートする事が出来ました。訓練では、開催場所が、別子小中学校と言うことで、グラウンドと体育館それぞれに体験ブースを分け、参加者もA班・B班と班分けし体験行動を行いました。

グラウンドでは、別子山分団の消防団員が、小型ポンプによる実放水訓練を行いその訓練を班ごとに見学し、後は水消火器を使っての初期消火訓練、さらに消火栓を使って放水訓練を行い、消火ホースの筒先を交代しながら持ちホースから出る水の水压を体感しながら消火に結び付ける行動を体験しました。さらに避難所訓練では、新居浜市が維持管理しているトイレカーをグラウンドに置き、避難所におけるトイレ事情を解説いただきながら見学体験を行いました。

この車は、新居浜市が災害時の劣悪なトイレ環境を改善するため、令和3年2月に導入し、仕様は3トントラックの荷台にトイレ設備を架装した車両となっており、温水洗浄便座を備えた簡易水洗方式で、衛生的に使用できるようになっています。この車自体限られた市が保有しているものですので、令和6年1月におきた能登半島地震を受け、市職員2名、市消防職員2名とトイレカーを石川県珠洲市に派遣されていました。

このトイレカー見学では、ご高齢の方もサポートを受けながら見学され、新時代を体感されていました。(ご苦労様でした。)

また、体育館での救護応急訓練では、「リトルアン」と名付けられた人形を使い胸骨圧迫を行い、心肺蘇生法を体験するなど、いざという時に、目の前の命を救う極めて重要な体験行動を学びました。さらに避難所開設訓練では、防災備品の段ボールベッドやエアベッドの組立設置、ポータブルトイレも設置解体を行いました。

特に避難時に大事な睡眠を守るため寝床の確保が重要で、そんな時威力を発揮するのが、段ボールを組み立ててベッドにすることや、電気が使えるものならエアベッドのエア注入により、ふかふかのベッドにして安眠の確保が図られます。

今回の様々な体験行動も、市街地と別子山の様な山間地と言う条件面の違いがございますが、いずれにしても実際はその地域に合った対処行動が必要となってまいります。

その時々何事も決めた通りに事は運びませし、常に柔軟な対応で、すべてに優しく対応する事が必要であると私自身感じております。今回も、学校と地域のフラットな関係作りにつながりましたし、訓練は繰り返し行うことで、いざという時の円滑な対処行動につながります。これからも訓練を通して安全安心な地域づくりに一層努めたいと思います。

ご参加、ご協力いただきました皆様本当にありがとうございました。



開会行事

学校体育館



トイレカー解説見学



消火器体験

学校グラウンド



段ボールベッド組立



心肺蘇生法体験



実放水体験

地域教育力向上プロジェクト事業（公民館事業等）

講座名	実施時期	主な内容
地域防災講座	5月17日	校区総合防災訓練を活用し避難所運営を学ぶ
・そば打ち体験 ・とうふ作り	6月17日 1月20日	地域ならではの作り方や味を再現しその文化を受継ぎ残す活動
別子校区秋季大運動会	9月13日	地域と学校が連携し人的交流を図ることを目的に実施する
三世代交流餅つき	12月20日	地域の三世代が交流しおもろつきを行い世代間交流を深める
その他：団体との共同事業		
魚つかみ大会	7月26日	銅山川を利用して魚（アメゴ・マス）を放流し、つかみ合う自然事業
地区別人権教育講座	10月20日	地域住民の人権意識の高揚と差別意識の解消を図る
別子校区産業文化祭	11月8日	産業の部、展示や販売会、文化の部は、個人の作品で未発表作品を展示

・・・がけ崩れ防災週間・・・

・・・6月1日～6月7日「がけ崩れ防災週間」・・・

土砂災害に関する国民の理解と関心を高めるために、土砂災害に関する防災知識の普及と警戒・避難体制の整備を促進するための週間です。

・・・6月に行うべき具体的な防災対策・・・

- ・ハザードマップの確認: 自宅や職場周辺が「土砂災害警戒区域」や「浸水想定区域」に含まれているか確認しましょう。愛媛県や地域の防災情報サイトを活用するのが確実です。
- ・避難場所の把握: いざという時に慌てないよう、最寄りの避難所や安全な経路を家族で共有しておきましょう。
- ・非常食・防災グッズの賞味期限チェック: 飲料水や非常食の賞味期限が切れていないか、携帯ラジオや懐中電灯の電池が液漏れしていないか確認します。
- ・側溝や雨水マス、ベランダの掃除: 大雨で水が溢れるのを防ぐため、自宅周りの排水溝の掃除やベランダのゴミ拾いをしておきましょう。

いつどこで、災害の危機に直面するかわかりませんので、6月のみならず年間を通して、“自己安全”に努めましょう。

主事補の独り言

皆さん、こんにちは、別子山公民館の小山でございます。

最近、通勤の途中で自転車に乗っている西洋人を見掛けるようになったのでネットを調べてみたところ複数の英語サイトで、別子山地域がサイクリングルートとして紹介されていることがわかりました。

2025～2026年にかけてルート紹介が増えている印象があり、私が「最近、見かける」と感じたタイミングと一致しますので英語による情報発信が実際に訪れるサイクリストの増加につながっているのか等と考える今日この頃ですが皆さまは如何お過ごしでしょうか。

先月、私は昨年の夏に注文していた伊予柑などの苗を山に定植してきました。長年放棄されていた蜜柑山における草木や藪を刈り払いながらの4日間にわたる作業となりましたので、無事に注文していた全ての苗を定植できて肩の荷が下りた思いがしました。作業の後には体中が悲鳴を上げましたが日ごろの運動不足解消と思えば清々しくも感じました。

しかしながら、苗を定植するにあたり、生業でもないのに木や竹を何本も切り倒してしまったので、自然から報いを受けるのではないかと畏怖の念がわいてきました。悠久の自然に、ひと時だけと許しを乞い今後の作業の無事を願いました(おわり)。



市営住宅入居者募集（申込み）

市営住宅への入居者を次のとおり募集します。

■配布期間：令和8年6月1日（月）～令和8年6月15日（月）

■申込期間：令和8年6月1日（月）～令和8年6月15日（月）

※申込は窓口のみになります（郵送、メール不可）。

■募集团地：①南小松原、②桜木、③高津、④城下、⑤新田、⑥新田第二、⑦北新町、⑧西の土居、⑨新須賀、⑩泉宮、⑪泉宮第二、⑫西原、⑬治良丸南、⑭治良丸、⑮横山南、⑯横山北、⑰松原、⑱東田

※詳細は館内掲示物、新居浜市営住宅管理グループホームページ、市政だより、新居浜市営住宅管理グループで配布している、市営住宅入居者募集要領をご確認ください。

■申込条件：市営住宅入居者募集要領にてご確認ください。

■問合せ・申込先：新居浜市営住宅管理グループ

〒792-0025

新居浜市一宮町一丁目6番37号 横山ビル1階

☎0897-47-5218

移動図書館『青い鳥号』運行のお知らせ

移動図書館「青い鳥号」が今月も、別子山地区にやってきます。みなさん是非ご利用ください。

6月18日（木）に巡回します。

別子小中学校 13:00～14:00

※本を借りる場合は「図書館カード」が必要です。

※1人10冊まで借りる事ができます。

その他分からないことは、図書館員におたずねください。



新居浜市立図書館

TEL 0897-32-1911



もうすでに夏を感じる季節になってしまいました。身体がまだ早いとなげいています。

皆様いかがお過ごしでしょうか？

近年平均気温が上昇しているのか、日本列島では、真夏日を記録したところも出ました。当たり前かな？

6月ですから、もうじき梅雨入りですよねえ！昨年は5月に梅雨入りし6月に明けた、みじか～い梅雨でした。今年はどうでしょう？水源を潤す為の非常に重要な年間行事のようなものですから、一定期間の雨はとても大切です。

さて、先日は別子校区の総合防災訓練が実施されましたが、学校と共同開催と言う事で多くの皆様にご参加ご協力をいただきました。本当にありがとうございました。

今年の訓練では、体育館、グラウンドと場所を移動しながらの訓練で、子供たちの様々な体験ブースでの笑顔を見ると心が和み、なにがしかの達成感を感じることが出来、計画に間違いはなかったのかなーと、ホットした気持ちでした。

これも、地域住民の皆さんはもとより、消防団の皆さんや、南消防署の皆さんのご協力があってこそ達成できたものと改めて感じています。本当にありがとうございました。

季節も駆け足で夏に向けてまっしぐらです。長袖から半袖へ入れ替えの時期がやってきました。あわてて薄着をしないように、体調管理には万全を期してお過ごしください。